

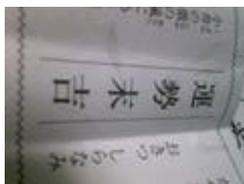
2011年の運勢編集する

2011年01月10日 02:23 友人の友人まで公開

5 view



《写真1》1回戦...



《写真2》2回戦.....



《写真3》この運勢だからか、局地的に.....

年明けから早くも10日が経ちますが。

新年あけましておめでとうございます ✨

本年もよろしくお願い申し上げます m(__)m

年末年始は会津への遠征計画もあったのですが、全国的な大雪情報 🌨️ にびびってキャンセル... 😞 (→やもーどさん、また遊びに行かせて下さい。)

1/1-2 はのんびりした正月を過ごしたけれども、どうもこれだけでは消化不良な気もして...。やっぱり山へ行ってきました～ 🍡🍡

【1月3日(月)】

初詣も兼ねて行ってきたのは、奥多摩にある御岳山(&御嶽神社)🌄



御嶽駅から徒歩で滝本駅(ケーブルカー駅で登山口)へ。すでにここまでで「疲れた」を連発する、病み上がりの宋一孝。どうした!? 君はスーパーモデルではなかったか!?

※ちょっと宣伝💡

マイミクの宋一孝が、現在発売中の『岳人(1月号)』で本当にモデルになりました💡 厳冬期の奥穂を登っています。友人ながら、あっぱれだと思います。彼の、山頂での極寒のあまり、思いっきり笑顔がひきついているところが見どころです😄

さて、滝本駅でちさこ&ひろと合流。ここからケーブルカーを横目にして、登山口から登り始める。



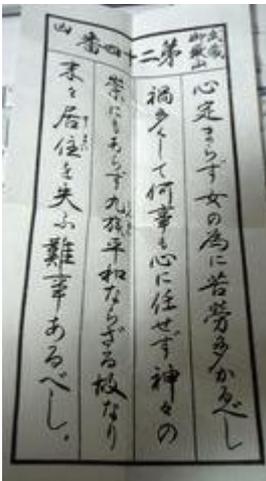
山頂の神社まではアスファルトの坂道。家族連れも目立つ。要所要所でかなり急となり、身体もかなり温ま

ります 😞



スギ林の中を歩きますが、スギにはすべて番号が振られており、全部で 787 本ありました。

そして標高約 900m。ほどよく賑わう参道を通し、御嶽神社で参拝。おれにとって、初詣のメインイベント
といえば、おみくじなのだが...



いきなり一行目から、

「心定まらず女の為に苦勞多かるべし...」

そんな書き出し ↓↓↓

女の為に苦勞って、いったい... 😞

その後、神社から徒歩 5 分ほどの長尾平で昼食。展望ありだが、残念ながら写真を撮り忘れ。おそらく凶のダメージが大きかったせいかな!? 🤔

10:15 御嶽駅

10:55-11:20 滝本駅

12:25-12:35 御嶽神社 (初詣)

12:40-13:40 長尾平 (昼食)

14:35 滝本駅

(帰りはバスで御嶽駅へ)

御岳山、都心からも近く、かといって高尾山ほど混まない、ちょっとしたハイキングにいいところでした💡

【1月4日(火)】

早朝の渋沢駅。

夜明け前で非常に寒いのだが...、6:45の始発バス🚌に乗りこもうとする中高年のヤマノボラー達でバス停はごった返し。今日もおっちゃん、おばちゃん達のパワーはすごかです👏👏

さて、登山口は大倉。

今回は、まだ登ったことのない大山に狙いを定めていたが、どうせならアップダウンも取り入れようかと、

「大倉～烏尾山～三ノ塔～ヤビツ峠～大山～大山登山口」

を計画。大倉からだ、いつも塔ノ岳方面にしか歩かないので、新鮮な気分 📍



大倉バス停前の公園を横切り、この風の吊り橋を渡る。

ここから沢沿いの林道を 1 時間強歩けば、烏尾山への登山口が出てくる。



登り始めからしばらくは急登で、やや荒れた登山道ではあったが、後半からは登山道も明瞭。



このスギ林、植林されたのか(!?)、一部とても整った、まっすぐに伸びた登山道でした。

最後まで樹林帯だったが、山頂手前で視界が開き、



やっぱり、富士山。日本人の血が騒ぎます。

ここからの表尾根は、わずかに雪が残っている程度。雪というよりは、霜柱が溶け出し、一部ドロドロな登山道あり。

※ちなみに表尾根に出てから、山ガールを何人も見ました。カップルの山ガール&山ボーイ(!?)も見ました。本当にファッションブルです、彼女ら。おれもちよっとは真似してみようかと思いつつ、登山ウェアを新調する予定なし。。。😓

表尾根の三ノ塔をテンポよく通過後、二ノ塔で腹ごしらえ。まだ先は続くので急ぎ足で下り、車道に出まし

たが、本日もっとも危険箇所だと感じたのがここ。



富士見山荘～ヤビツ峠の車道は、所々で凍結。今日はトレイルラン用のシューズを履いていましたが、普通に歩いているだけでスリップ注意 😞

そしてヤビツ峠。ここまででざっと 1000m 登り 500m 下ったが、これからまた 500m 登り、1000m 下ることを考えると気が重い。といっても登るしかないので、行っただけ 🙄



ここから大山までは整備された登山道。山鳥を何羽も見かけたけど、撮影はなかなか難しい 💧💧

そして最後の最後、山頂が近付くと、石段が見えてきた。



そこで、あれ、何かがちらついてきたぞ、と思ったら...



なんでだろう。大山山頂はまさかの雪❄️でした。天気予報は、晴れだったはずなのに...!?

そしてここで手を振って待っていてくれたのが、前日連絡の取れたさとちゃん。さとちゃんは大山ケーブルカー
一方向から登ってきてくれたのでありました。お疲れ様で〜す♪👍



大山阿夫利神社本社(奥の院)。

というわけで、大山登頂の目的もあった、おみくじに再チャレンジ。昨日引いたおみくじは、あくまで昨日の運勢だったと割り切ることにし、敗者復活戦的な意気込みで臨んだ、おみくじですが...



末吉... 😞

(昨日の凶よりレベルアップしたとはいえ、微妙... 📉)

しかもまた何やらこんなお告げが...

「決して色に溺れ不義の行いをしないで
正しく一心に辛抱するがよいです」

「待人 さわりあり来ず」

「恋愛 感情を押えよ」

やはり昨日のおみくじは当たっていたのか...。今年はそういう年なのか...。 📉📉

なんなんだ、今年は...。 📉📉📉

そんな気分の中、お堂の下で昼食。雪は小 1 時間降り続いていだけれど、出発する頃には若干弱まってきた。降雪はわずかな時間だったと思っていたけれど、



登山道をあつという間に真っ白な景観に変えてしまっていた。こんな景色が見れたのも儲けものだったかも!? 😊

ここからは、何度も大山に来ているさとちゃんにガイドしてもらい、展望台経由で下山。下り始めると雪は止んだので、局地的だったのかと思いきや、休憩しようとした展望台で



また雪…。でも湿り気のない雪だからよかった。

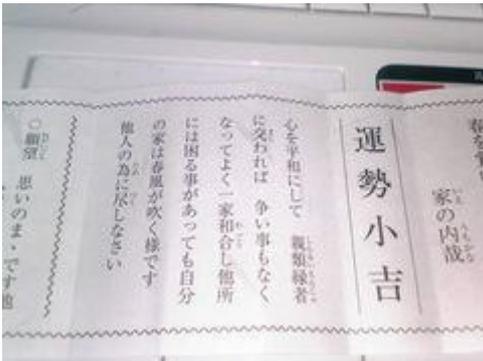
さらに展望台から 20 分下れば、阿夫利神社下社。ここまではケーブルカーもあるので、多くの参拝客が訪れていた。



左側の輪、ここは3回ぐるようにと、注意書きも書いてありました。(→これで長生きを願うそうです。)

さて、神社 = おみくじ🙄

さあ、ここで悔しさを晴らさないと気が済まない、3度目のおみくじ!!🙌



小吉。

「待人 後遅れて必ずくる」

「恋愛 再出発せよ」

3度目の正直だとして、今年の運勢はこのあたりにしておくか🙄

そしてここからラストの下り。男坂と女坂があり、男坂を下ったが、ここは半端なく急な石段だった。。。でも、おしゃべりしながらの下山は、あっという間。20分強で下りきれば、おみやげ屋が並ぶ参道に出て、(→ここには日帰り入浴ができる旅館あり)、駐車場へ。

いやあ、久々の山にしては、けっこう歩いてよかった。おつかれでした、マイふくらはぎ🙌

7:20 大倉

8:40-8:45 烏尾山登山口

10:00-10:05 烏尾山

10:30 三ノ塔

10:45-10:55 二ノ塔

11:25 富士見山荘

11:45-11:50 ヤビツ峠

12:45-13:40 大山(山頂神社)

14:35-14:40 展望台

15:00-15:35 下社

16:00 ケーブルカー下

16:15 駐車場

 温泉：七沢温泉 (中屋旅館)

→超ぬるぬるのアルカリ性温泉。¥1,000。露天もあるらしいが、この日は内湯しか入れず。残念。

そして翌日から3日間は、ものすごい筋肉痛になったけど...、今年も気分は『大吉』で、元気で山に登れるよう、がんばりましょう🍀